

(様式第4号)

第2回上田中央地域協議会 会議概要

1 審議会名	上田中央地域協議会
2 日時	令和2年8月31日 午後13時30分から14時30分まで
3 会場	中央公民館3階 大会議室
4 出席者	天田委員、伊藤委員、岩田委員、金井委員、上嶋委員、小林みゆき委員、小林芳夫委員、田中委員、谷藤委員、成澤委員、半田委員、平澤委員、町田委員、丸山委員、満木委員、望月委員、山浦委員、山寺委員
5 市側出席者	【事務局】小泉中央地域振興政策幹、内藤地域内分権推進担当係長、大滝地域内分権推進担当主査、片山地域内分権推進担当主査
6 公開・非公開	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 ・ <input type="checkbox"/> 一部公開 ・ <input type="checkbox"/> 非公開
7 傍聴者	0人 記者 0人
8 会議概要作成年月日	令和2年9月2日

協議事項等

次第

- 1 開会
- 2 会長あいさつ
- 3 協議

(1) 中央地域の調査研究テーマについて

(会長) 前回出された意見は、大きく分けて次の3項目となる。この中からテーマを決めたいがいかがか。

ア「防災問題」

イ「ごみ問題」

ウ「コロナウイルス問題」

(委員) 防災問題についてだが、市のホームページにおいて、指定緊急避難場所及び指定避難所について7月27日に更新されている。これまで北部はどこ、中央はどこ、南部はどこと全て枠組みがあったのが取り払われ、中央公民館、北小学校、染谷丘高校、サントミュージゼ等どこにでも避難していいとなった。危機管理の考え方として、速やかに命を守れるところに逃げてくださいという基本的な考え方。そのため、防災問題について議論する場合は、備蓄、自主防災組織、レスキュー、第一次避難場所の設置について議論するのがいいと思う。

(委員) 避難所としてサントミュージゼは水害時問題がある。水害時そこに一番近く適切なのは清明小学校だが、コロナ禍の中で全員避難してこないにしても何百世帯もの避難者の受け入れは可能なのか。避難所として、上田高校、幼稚園などの施設も開放できないか。避難所の確保も行政の仕事なのではないか。

(会長) 「防災問題」について調査研究をしていくということでよいか。

⇒意見等なし。テーマは「防災問題」に決定

(会長) 市の担当課を講師に招き勉強会を行い、共通認識を持った上で意見を出し合い、3分科会程度に分かれて、1年間くらい研究、半年くらいかけてまとめ、再来年の1月には市へ提言が出来るようにしたい。

(委員) 先に委員からの意見を出し合って、問題点を絞ったうえで勉強会を行った方が効果的ではないか。

(会長) やり方の問題である。私は、最初から自由に意見を出すと3つにまとまるのか分からないため、まずは市の考えや問題点を教えてもらい、質問や意見交換をして、地域協議会として自主的に調査研究していく方法がいいのではと考えた。

(委員) まずはそれぞれの地区の状況、問題をつかむことが大切ではないか。

(会長) 様々な団体の代表が集まった協議会であるため、自治会長であれば地域の状況がわかるが、団体ではなかなか掴めない。

(委員) 構成メンバーを見ると、各地区の自治会連合会長がいる。まず地域の課題を教えてもらって共通認識を持つ。それぞれの地域の課題をわかった上で市の考えを聞く。地域の課題を知らずに勉強会に臨むと一方的な上田市側からの話になってしまわないか。話の受け取り方が変わってくるのではないか。

(委員) 防災問題であれば、どの分科会で取り組むにしても命に関わる内容となる。実際どういうところで問題があったのかを知った上で市の考えを聞き、問題提起をしたい。

(会長) 各地区自治会連合会から選出されている委員の方は、次回協議会の前に防災上の地域課題を抽出することはできるか。

(委員) それぞれの地域で不具合、危機感があるので、話し合うのはいいが、自治会連合会でも、市政三者懇談会でも、住民自治組織でも取り組まれている。取組みが重複した事で市への要望、回答がバラバラになってしまう危惧がある。

(会長) 行政に棲み分けをしっかりとってもらいたい。
各地区自治連合会選出委員の皆さんには、箇条書きでもいいので問題点を抽出し、9月15日までに事務局に提出をお願いしたい。問題点を加味して市と2~3回勉強会、意見交換をしていきたい。

(委員) 各地区自治会連合会選出委員以外の委員からも問題点を出してもいいか。

(会長) もちろん、委員からも問題点があれば出してほしい。一步一步やっていきたい。

(委員) 自分の身の回りの問題点が洗い出されて、それを全体で共有して、具体的にどうしていけばいいかわかればいいと思う。

(会長) 委員の皆さんから出された問題点について、2~3回勉強会を開催して共通認識を持ったうえで、3つ程度の分科会に分けて1年間くらい調査研究をしていく。できるだけ早い時期に提言を行い、第8期の任期中に回答を得たい。

(2) その他

特になし

4 その他

当面の日程

ア 次回 9月30日(水) 13:30 地域協議会 (会場：中央公民館 3階大会議室)

イ 10月以降の日程について

(会長) 第4週の平日で一番欠席者が少ない曜日を開催日として決めたい。

⇒各委員の予定を確認。第4週の月曜日 13:30 からと決定。月曜日が祝日の場合は翌日の火曜日とする。

次回、年間予定表を配布する。

5 閉会